高知大学生活協同組合 ICカード利用規約

この規約は、高知大学生協(以下、生協)が提供しているプリペイド及び、ミールカードの利用に関し必要な事項を定める <利用目的>ミールプランは、生協指定の店舗で「食事」にのみ利用可能です。 <利用対象>組合員に限り利用可能です。

- <プリペイド条項> 第1条 (プリペイド利用方法) 1 ICカード組合員は、ICカード対応POSレジスタ等を用いて現金により入金することで、IC チップに入金額を記録することができるものとします。 2 ICカード組合員は、記録された金額の範囲内で、生協の指定する店舗(以下「指定店舗」 という)及びICカード対応機器で、プリペイドによる買い物とサービスを受けることができ

- 第2条(プリペイド利用の限度額・手数料等)
 1 生協は、入金限度額及び1回あたりの入金単位、プリペイドの1回あたりの利用限度額を定め、これをICカード組合員に通知するものとします。
 2 ICカード組合員のプリペイド利用手数料は無料とします。
- 入金額に対する利息は、利用の有無、入金期間を問わず無利息とします。

第3条 (プリペイドが利用できない場合)

ICカード組合員は、次の場合カードの利用ができないことをあらかじめ承諾するものとします。 ①カードの紛失、汚損、指定店舗の端末機の故障、停電等により、カードを利用することができ

②指定店舗がカードで利用ができない商品及びサービスを指定している場合

- 第4条 (カードの紛失・汚損等)
 1 カードの紛失・汚損等)
 1 カードの汚損により、プリペイド金額の読み取りができなくなった場合、またはカード記載
 内容変更により再発行を受ける場合、「Cカード組合員は再発行の届出を行うものとします。
 2 にカード組合員がカードを紛失し、または盗難にあった場合は届出を行うものとします。紛
 失にはTuo-ICカードの本人の規約違反による回収、機械トラブルを含みます。
 3 前2項の場合において、当該カードにプリペイド末使用残額がある場合、生協は当該末使用残
 高を確定した後に、再発行されたカードにこれを記録するものとします。
 4 前3項の規定に関わらず、本条第1項及び第2項にいう事由が、I Cカード組合員等の故意又
 は過失によるものと生協が判断した場合、プリペイド末使用残額の保証はしないものとし
 ます。

第5条 (返金の禁止)

- 衆(図金の宗正) プリペイド未使用残額の返金は、基本的に行わない。ただしICカード保有者の中途退学又 は異動等の事由により、大学への在籍が急きょ出来なくなった場合を除きます。 前項にいうプリペイド未使用残額の返金は、生協が未使用額を確定した後に、所定の方法

<ポイント条項> 第6条(ポイント利用方法)

ICカード組合員は生協利用時に生協所定のポイント発生率によりカードにポイントを蓄積する ことができます。蓄積されたポイントはカードに、生協が定めた基準でプリペイドに自動でチャージされます。

第7条 (ポイントが蓄積できない場合)

- ICカード組合員は、次の場合カードの利用ができず、ポイントが蓄積されないことをあらかじ め承諾するものとします。
- ードの紛失、汚損、指定店舗の端末機の故障、停電等により、カードを利用することができな い場合。

第8条 (ポイントの紛失・汚損等)

- カードの汚損等により、ポイント残額の読み取りができなくなった場合、またはカード記載 内容変更により再発行を受ける場合、ICカード組合員は再発行の届出を行うものとしま
- 9。 「Cカード組合員がカードを紛失し、または盗難にあった場合は届出を行うものとします。 紛失にはTuo-ICカードの本人の規約違反による回収、機械トラブルを含みます。 前2項の場合において、当該カードにポイント残額がある場合、生協は当該末使用残高を確定 した後に、再発行されたカードにこれを記録するものとします。 前3項の規定に関わらず、本条第1項及び第2項に言う事面が、「Cカード組合員等の故意又 は場合に、ままれてよりな場所は、サルラム・メールを解析の見ずはしまいよりな、ままないとはない場合は
- は過失によるものと生協が判断した場合、ポイント残額の保証はしないものとします。

- <ミールブラン条項> 第9条(ミールブラン利用方法) 1 ICカード組合員は、ミールブランに供する期間に対応する生協が指定した金額を、現金を 添えもしくは生協が指定する金融機関口座への払込をもって申請することにより、ICカー 1000 によって、1000 によっ ドによるミールプランが利用ができるものとします。
- I Cカード組合員は、生協が指定した期間および指定した1日あたり利用限度額の範囲内で、生協の指定する食堂等の店舗(以下「指定食堂等」という)およびICカード対応機器で、ミールプランによる食事等を利用することができます。

- 第10条(ミールプラン利用の期間・1日あたり利用限度額・利用可能商品等) 1 生協は、ミールプラン利用の期間、1日あたり利用限度額およびミールプランで利用できる 食事等商品の範囲を定め、これをにカード組合員に通知するものとします。 2 ミールプラン申込にかかる入金額に対する利息は、利用の有無、入金期間等を問わず無利

- 第11条(ミールプランが利用できない場合) ICカード組合員は、次の場合にはミールプラン利用ができないことをあらかじめ承諾するもの ICカード糸 とします。
- ①指定食堂等が営業していない場合および営業時間外(台風等による臨時閉店の場合を含む) ②第10条1項による食事等には、 ②第10条1項による食事等にはいる。

- ③ミールプラン利用期間を超えた場合 ④生協が定める1日あたり利用限度額を超えた場合
- ⑤天災・停電等の不可抗力な原因により食堂の営業・食事の提供を行う事が出来ない場合 ⑥第9条の条件を満たしていない場合

- 第12条(カードの紛失・汚損等)
 1 カードの汚損により、ミールカードの読み取りができなくなった場合、またはカード記載内容変更により再発行を受ける場合、ICカード組合員は再発行の届出を行うものとします。
 2 ICカード組合員がカードを紛失し、または盗難にあった場合は届出を行うものとします。紛失にはTuo-ICカードの本人の規約違反による回収、機械トラブルを含みます。
 3 前2項の場合において、ICカード組合員がミールカード申込者であり当該ミールカードにミールカード利用期間内である場合、生協は再発行されたカードにミールカート機能を設定するもの とします。
- 前3項の規定に関わらず、本条第1項及び第2項に言う事由が、I Cカード組合員等の故意又は 過失によるものと生協が判断した場合、ミールカード機能の設定はしないものとします。

第11条(ミールプランが利用できない場合) ICカード組合員は、次の場合にはミールプラン利用ができないことをあらかじめ承諾するものとし

①指定食堂等が営業していない場合および営業時間外(台風等による臨時閉店の場合を含む)

②第10条1項による食事等商品以外の購入およびサービスの利用の場合

③ミールプラン利用期間を超えた場合

④生協が定める1日あたり利用限度額を超えた場合

⑤天災・停電等の不可抗力な原因により食堂の営業・食事の提供を行う事が出来ない場合 ⑥第9条の条件を満たしていない場合

- 第12条(カードの紛失・汚損等)
 1 カードの汚損により、ミールプランの読み取りができなくなった場合、またはカード記載内容変更により再発行を受ける場合、ICカード組合員は再発行の届出を行うものとします。
 2 ICカード紹介ラードを紛失し、または盗難にあった場合は届出を行うものとします。紛失にはTuo-ICカードの本人の規約違反による回収、機械トラブルを含みます。
 3 前2項の場合において、ICカード組合員がミールカードにミールサードとは日本のより場合において、ICカード組合員がミーカトカードにミールカードにミールサードは日本のより場合において、ICカードロートは日本のよります。
- カード利用期間内である場合、生協は再発行されたカードにミールカード機能を設定するものとし
- 前3項の規定に関わらず、本条第1項及び第2項に言う事由が、I Cカード組合員等の故意又は過失によるものと生協が判断した場合、ミールカード機能の設定はしないものとします。

第13条(返品・返金の禁止) ミールプランで購入した食事等商品についての返品は、レジ操作ミスなど生協の過失による場合な らびに第15条による場合のほかは、受け付けないものとします。

第14条(目的外の利用の禁止)

14条(目的外の利用の漂に) ミールプランは申込者本人の健康増進、食生活習慣の形成等を目的としています。したがって、 ミールプランは申込者本人の利用する食事等商品の購入以外、他人のために使用することはできません。また、他人への譲渡、貸与等は禁じます。本人以外の利用が判明した場合は、ミールプラン としての使用はできなくなります。その際、にカード組合員は未使用期間分の返金については一切 行わないことをあらかじめ承諾するものとします。

- 第15条(中途退学等の場合の返金) 1 中途退学、休学、留学、傷病等による長期入院などの理由によって、1ヶ月を超える長期にわたり 大学への通学ができなくなった場合においては、生協は、ICカード組合員からの事前もしくは事後 1年間以内の生協所定の手続きによる申し出を受けて、ミールブラン購入額からすでに利用した金
- が明可能主観性の細切りのことしより。 前項以外の理由における中途解約の場合、本年度5月末までの解約申し出時、利用開始日から解 約時までの最大利用可能金額を、ミールカード購入額から差し引いた金額を返金します。以降6月中は50%、7月中は40%、8月中は30%、9月中は20%の金額をミールカード購入額から返金します。10月以降の解約の場合は、返金はありません。また、返金時はCカード組合員が保護者に中途解約の了解を事前に取ることを条件とします。分割コース、年度中途開始コースの解約 に関しては、原則として返金はありません。

- 第16条(次年度への継続) 1 年間利用金額が、当年度の「ミールプラン購入金額」を下回っている場合の差額を「ミールプラ
- ングxxxx」 こじょす。 当年ミールプラン利用者のうち、次年度ミールプランを申し込む際に、「ミールプラン残金」が ある場合、「次年度ミールプラン購入金額」から「ミールプラン残金分」を差し引いた金額で購入 のる場合、「火干侵ミールノブノ順人並領」から「ミールノブノ大並が」を左しらいに並領で順入 することができます。 - 次年度継続しない場合は、前項のミールプラン残金の50%を、次年5月以降に組合員が学生の場
- 次午度継続しない場合は、削損のミールノラン残金の50%を、次午5月以降に組合員が字生の場合、保護者指定の口座に振込みにて返金します。組合員が教職員の場合は、組合員指定の口座に振り込みます。その際の手教料については、組合員負担とします。 卒業等で、次年度高知大学および愛媛大学連合農学研究科に在席をしない場合のみ、「年間利用金額」を「当年ミールプラン購入金額」から差し引いた金額を、次年度4月以降に振込みにて返金

<仮カード条項> 第17条(仮カードの発行) 組合員は、ICカードが発行されるまで、生協所定の手続きにより仮ICカードの発行を受けること ができます。仮カードの発行を受ける際はあらかじめ生協所定額を預託していただきます。

 $\sqrt{(K-1)}$ 「日本のでは、 $\sqrt{(K-1)}$ 」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「ない。」 「ない

第19条 (仮カードの残額移行)

TIOSK、MCグローグのABRITITY 仮「Cカード組合員が阪カードを返却した場合、生協に所定の手続きを行い、仮ICカード上のブ リペイド残高、ポイント残高、ミールカード設定をICカードに移行することができます。

第20条 (規約の変更)

- 生協は、ICカードの基本原則の変更による効力・機能サービスの充実・合理化、利用者の便宜向 上、社会経済状況の変化への対応、その他サービスの円滑な実施のための必要がある場合に、本
- 規約を変更・廃止することができます。 前項の場合、生協は、本規約を変更・廃止する旨、変更後の本規約の内容及び変更・廃止の効力 発生日について、変更・廃止の効力発生日までの間に次に定める方法を適宜活用して、利用者へ の周知を図ります。
 - ・各キャンパスでの掲示
 - ・Webサイトへの掲示
- 3 この規約の変更・廃止は、生協の理事会の議決によります。

(附則) 2009年2月1日施行する。

2017年11月1日追加改定する。

2019年11月16日設定 2020年4月1日改定施行する 2021年11月15日一部改定する

高知大学生活協同組合

〒780-8072 高知市曙町2-5-1